



地域支援部だより



ひろしまけんりつさいじょうとくべつしえんがっこう
広島県立西条特別支援学校
令和元年 10月 8日 2号

こんにちは、広島県立西条特別支援学校・地域支援部です。

本校では、8月1日(木)、2日(金)に『令和元年度夏季公開講座』を実施しました。

当日は、たくさんの保護者や先生方に参加していただき、学習を深めることができました。

またアンケートもたくさんのご回答ありがとうございました。

次回からの講座の参考にさせていただき、引き続き情報発信に努めていきます。

1 令和元年度 広島県立西条特別支援学校夏季公開講座の報告

日程

回	日	時	内 容	講師
1	8 / 1 (木)	14:00 ～ 15:45	「みんな楽しめる障害者スポーツ」	広島県障害者スポーツ協会事務局 大江 健一郎先生
2	8 / 2 (金)	14:00 ～ 15:30	「重複障害児の理解を深めるために ～認知・感覚・コミュニケーションについてⅡ～」	広島大学大学院医系科学研究科 総合健康科学専攻 作業行動探索科学領域 講師 石附 智奈美先生

「みんな楽しめる障害者スポーツ」(8月1日)



広島県障害者スポーツ協会事務局

大江 健一郎先生

障害者スポーツやパラリンピックについての基礎知識から、スポーツがもたらす「コミュニケーションツール」に視点を当てた体験的なレクリエーションとともに、誰もが楽しめる遊びを通じたスポーツの在り方について講演していただきました。

<アンケートより抜粋>

- 支援者も楽しんでやる、本当にそうだと思います。子供たちと一緒に楽しんでいきたいです。
- “楽しむ”ことを中心としたゲームで、アレンジの仕方でも目的を変えられることなど、日常の指導に結び付けられる内容でよかった。
- 障害の有無にかかわらず、楽しめるスポーツや競技をもっと知りたくなりました。ルールや条件次第で楽しみ方も広がると分かりました。



広島大学大学院医系科学研究科
総合健康科学専攻 作業行動探索科学領域 講師
石附 智奈美先生

感覚の中でも視覚からの情報伝達は一番時間がかかることを踏まえて、感覚から感覚への情報変換や、視覚を中心に眼球運動を実践しながら、模倣やコミュニケーションの発達につながる「見る」ことの重要性について講演をしていただきました。

＜アンケートより抜粋＞

- 情報の処理、脳のメカニズムがよくわかった。見る学習を行っていくことで注意・記憶・判断・言語・模倣に広がっていくことを一つ一つ分析しながら指導に生かしていきたい。
- 子供への支援をする際の心持ちを再確認できた。
- 何気ない動作を分解して様々な機関の働きや連携を考えられたのはこの時くらいです。今年もありがとうございました。
- スモールステップを意識して指導しなくてはならないと思った。

2 教育相談を受け付けています

本校への入学を希望される児童生徒及び保護者の皆様を対象に教育相談を受け付けています。令和2年度高等部入学者選抜受検希望者は、12月中旬までに教育相談を必ず受けてください。

3 令和2年度広島県立特別支援学校高等部入学者選抜日程について

内容	実施日・期間
就学区域外出願受付	12月20日(金)～1月30日(木) 正午
入学願書等受付調査書等提出	2月14日(金)～2月19日(水) 正午
学力検査等	3月5日(木)～3月6日(金) (学校により3月5日(木)のみを実施日とすることがある。)
合格者発表	3月13日(金)

本校の高等部入学者選抜の詳細は、実施要項が決定次第本校のHPに掲載します。

＜今後の行事予定＞

西条特別支援学校 文化祭

日時 11月9日(土)

9時30分～15時05分

場所 体育館及び各教室



西条特別支援学校イメージキャラクター

こもだるくん

本校へお越しいただいた時に御相談を伺ったり、電話での対応を担当します。

入学、転入に係る教育相談や学校見学、その他の相談を、随時受け付けています。

＜連絡先＞ 広島県立西条特別支援学校

〒739-0036 東広島市西条町田口314

電話:082-425-1377

FAX:082-425-5185

http://www.saijo-sh.hiroshima-c.ed.jp

特別支援教育コーディネーター
高等部教諭 松田 さゆり